



深谷市消防団役員の皆さん

写真前列左から 中原川本支団長、堀江花園支団長、島田副団長、馬場団長、富田副団長、高橋深谷南支団長、柿木深谷北支団長、小林岡部支団長  
中央左から 山田女性分団長、長岡第1分団長、平井第2分団長、山戸第3分団長、塚越第4分団長、中山第5分団長、木村第6分団長、橋本第7分団長、倉上第8分団長、小暮第9分団長、江波第10分団長、橋本第11分団長、関根第12分団長  
後列左から 小林第13分団長、今井第14分団長、武政第15分団長、尾熊第16分団長、滝上第17分団長、松本第18分団長、菅原第19分団長、齋藤第20分団長、堀内第21分団長、金子第22分団長、内田第23分団長、栗嶋第24分団長、野辺第25分団長

深谷市消防団は「自分たちのまちは自分たちで守る」という郷土愛の下に組織されています。消防団員は、普段はそれぞれの仕事をしていますが、災害が発生

した時には、直ちに住民の皆さんの生命・身体・財産を守るため、昼夜を問わず活動しています。消防団活動に対する皆さんのご理解と協力をお願いします。

### 深谷市消防団新役員紹介

問い合わせ 消防総務課 (☎571-0900)

【入場券配布】  
とき 6月24日(日)午前9時～正午  
ところ 深谷市民体育館(本住町17-2)  
配布枚数 先着300枚(1人4枚まで) ※6月25日(月)以降は、生涯学習スポーツ振興課で配布します。無くなり次第終了。

今回の平昌パラリンピックでの活躍を受けて、平成30年春の褒章で村岡桃佳さんが紫綬褒章を受章しました。  
紫綬褒章  
国の褒章制度のひとつで毎年4月29日(昭和の日)と11月3日(文化の日)に、科学技術分野における発明・発見や、学術およびスポーツ芸術文化分野において優れた業績を挙げたかたに送られています。



### 「村岡桃佳後援会」設立総会および記念講演会開催

問い合わせ 生涯学習スポーツ振興課 (☎572-9581)

深谷市出身で深谷市親善大使を務める村岡桃佳さんが平昌パラリンピックでアルペンスキー5種目に出場し、金メダルを含む5個のメダルを獲得しました。  
この快挙に市内で「村岡桃佳後援会」が設立されることになりました。これを記念して、村岡さんによる記念講演会を開催します。

【村岡桃佳後援会】設立総会  
および記念講演会  
とき 7月8日(日)開場午後1時～(後援会設立総会)午後1時30分～(記念講演会)午後2時～3時  
ところ 深谷市民文化会館大ホール  
※付近の駐車場は混雑が予想されます。車でおいでの際は乗り合わせでのご来場ください。

【紫綬褒章】受章  
今回の平昌パラリンピックでの活躍を受けて、平成30年春の褒章で村岡桃佳さんが紫綬褒章を受章しました。

### ▼村岡桃佳選手プロフィール

深谷市出身のチェアスキーヤー。川本北小学校・川本中学校・正智深谷高校を卒業し、大学進学。ソチパラリンピックでは5位入賞、その後の世界大会でも上位の成績を収めました。  
平成30年3月に韓国の平昌で開催された平昌パラリンピックでは、金メダル1個を含む5個のメダルを獲得しました。1大会で5個のメダル獲得は、冬季日本人選手では最多の獲得数になります。

### 平昌パラリンピック競技結果 カテゴリー=座位

日程	種目	タイム	順位
3月10日	滑降	1分34秒75	銀メダル
3月11日	スーパー大回転	1分36秒10	銅メダル
3月13日	スーパー複合	2分30秒25 (2回合計タイム)	銅メダル
3月14日	大回転	2分26秒53 (2回合計タイム)	金メダル
3月18日	回転	2分 1秒19 (2回合計タイム)	銀メダル



▲アルペンスキー女子大回転座位の表彰式で、金メダルを手笑顔の村岡桃佳選手=3月15日、韓国・平昌(時事)

### 深谷市消防団 新旧団長辞令交付式を行いました

問い合わせ 消防総務課 (☎571-0900)  
平成30年3月31日付で坂田秋雄氏が退任し、平成30年4月1日付で馬場茂氏が新団長に任命されました。  
それに伴い、4月2日に市長より両氏に対して辞令交付を行いました。



▲4月2日に行われた消防団長辞令交付式の様子。写真左から馬場茂消防団長、小島進市長、坂田秋雄前消防団長。

### 新庁舎建設工事の工事請負契約を締結

問い合わせ 新庁舎建設推進室 (☎501-2610)

【代表構成員】  
古郡建設株式会社  
代表取締役 古郡栄一

【構成員】  
深谷市仲町8番19号  
株式会社鈴木工務所  
代表取締役 鈴木弘彦  
契約金額 72億9000万円(税込)  
工期 5月9日～2020年4月30日

深谷市新庁舎建設工事の施工業者を決める一般競争入札を実施し、5月9日に開催された平成30年深谷市議会第1回臨時会の議決を経て、次の通り工事請負契約を締結しました。  
※工事開始に伴い、駐車場の変更などが生じます。市役所に来庁する際はご注意ください。

新たに始まる制度・事業や、生活に身近な話題などをお知らせします

### 『空き家活用ローン』をご利用ください

問い合わせ 埼玉縣信用金庫 (0571-4171)  
自治振興課 (0574-8597)

市と埼玉縣信用金庫は、相互連携と協働による活動を推進し、市民サービスの向上と地域の一層の活性化を図るため、『地域活性化包括連携協定』を締結しています。この協定に基づき、空き家の活用を目的とした改装・改築資金、空き家解体資金などに利用できる『新しい空き家活用ローン』の融資利率が通常より優遇されます。

#### 対象

- ・申込時および借入時の年齢が20歳以上、完済時年齢が75歳以下の場合
- ・当該物件が申込本人または同居の配偶者、親または子の所有物件であること
- ・当該物件が深谷市内に所在すること

#### 対象工事

- ・空き家を賃貸するための改装・改装費用
- ・空き家解体にかかる費用
- ・空き家解体後の駐車場などの造成にかかる費用や、土地の有効活用にかかる各種設備費用
- ・空き家の防災・防犯上の設備対策資金

※事業性および転売目的の利用は

#### 除く

- 融資限度額 10万円以上500万円以内
- 融資期間 6カ月以上10年以内
- 融資利率(変動金利型)
  - ・店頭表示金利より0.2%の優遇

#### 返済方法

- ・毎月元利均等返済
- ・毎月元利均等返済とボーナス返済の併用

※詳しくは埼玉縣信用金庫深谷支店へお問い合わせください。



### 国民年金からのお知らせ

問い合わせ 熊谷年金事務所 (0522-5012)  
保険年金課 (0574-6641)

誕生月に『ねんきん定期便』を送付しています

日本年金機構では、国民年金および厚生年金の加入者に、保険料納付実績などを記載した『ねんきん定期便』を毎年誕生月に送付しています。『ねんきん定期便』が届いた際には、加入記録・記載内容を確認し、訂正がある場合には、同封の『年金加入記録回答票』で回答をお願いします。

#### ねんきん定期便の記載内容

- ①年金加入期間(加入月数・納付済み月数など)
- ②加入実績に応じた年金見込み額
- ③年金保険料納付額
- ④直近1年分の月別保険料納付状況(35・45・59歳のかたには、全ての期間の納付状況)

#### ねんきん定期便専用ダイヤル

0570-0588-555、1  
P.電話・PHSからは03-6700-1144

平成30年度 年金額	
老齢基礎年金(満額)	779,300円
障害基礎年金(1級)	974,125円
障害基礎年金(2級)	779,300円
遺族基礎年金(子1人)	1,003,600円
遺族基礎年金(基本)	(779,300円)
遺族基礎年金(加算)	(224,300円)
老齢福祉年金	399,300円

平成30年度は、国民年金(基礎年金)は据え置きになります。

#### 平成30年度 国民年金年金額

公的年金制度は、将来にわたって年金の実質価値を守るため、物価の変動に応じて年金額も改定されます。



年金額に関する問い合わせは、熊谷年金事務所または、ねんきんダイヤル(0570-0588-555) P.電話・PHSからは03-6700-1165へ

# 市長の深い話

深谷市長 小島 進



### 不登校ゼロへの取り組み

市内小中学校の不登校児童・生徒の割合が、平成23年度の2.4%から半減し、平成28年度は1.2%となり大きな改善が図られました。不登校には、さまざまな背景や理由があり、その解決のためには一人ひとりの状況に応じたきめ細やかな対応や未然防止、早期対応の仕組みを充実させることが大切です。特に、小学校6年生から中学校1年生の間で不登校の児童・生徒が増えるというデータがあります。いわゆる『1ギヤッパ』へのしっかりした対応が重要となっています。

深谷市教育委員会では、家庭訪

【いきいき教室】さまざまな理由で長期間学校を欠席している市内の小・中学生が通級し、個別の支援を受けて再び登校しようとする意欲を喚起するための教室。

### みんなの声BOX

Q 深谷市では救急車が通報から現場に到着するまで、どのくらいの時間がかかっていますか。

A 深谷市の平均所要時間は8.2分です(平成28年度の数値)。

全国平均は8.5分、埼玉県平均は8.4分です。

皆さんも車両を運転中、緊急車両が通過するときは、交差点を避け道路脇に停止するなど、緊急車両のスムーズな走行にご協力をお願いします。

問い合わせ 警防課(0571-0914)

### ありがとうの手紙



最優秀賞 中学生の部 目標であり親友でもある君へ

川本中学校2年(現3年) 清水麻由さん

幼稚園から友達で今年は、もう十一年目だね。昔からよく声をかけてくれて元気をもらいました。そんな君は私にとって憧れです。ずっと追いかけて追いかけて、でも追いつくことはできないのです。いつも代表に選ばれて見上げるほどの高い存在だけど、たわいのない話で盛り上がる時は、すぐ隣と一緒に笑ってくれる。いつか別々の道を歩むときが来るけれど、君と過ごせた日々を思いうかべて前進します。今までありがとう。そして、これからもよろしくね。